

こんなときにはAED!!

意識がない

息・せき・体の動きがない

8歳以上、25kg以上

蓋を開けると、電源ON!



「患者の胸を裸にして、
2箇所にそれぞれ電極を
貼ってください。」

重要

使う前にはここをチェック!



電極シールを体に貼って下さい。



左右どちらでもOK.



電極シールを貼ると、
自動的に心電図の解析を開始します。
あとは器械(AED)の音声の指示に従って下さい。

「患者に触らないでください。
心電図を調べています。」

電気ショックが必要な心電図の場合

「充電中です。」

電気ショックが不要な心電図の場合

「脈や呼吸の反応がなければ、
心臓マッサージなど蘇生術を始めて
ください。」

放電ボタンを押して下さい。



「電気ショックが必要です。
患者から離れて、
点滅ボタンを押して下さい。」

蘇生術(CPR)とは?
息・せき・体の動きがない
時に行う人工呼吸と
心臓マッサージのこと
です

息、せき、体の動きがあり、自力で呼吸している場合は、身体を横向きにして救急隊員の到着を待ちます。

(電極シールは付けたままにして下さい。)



救命の手順



1. 意識の確認
『大丈夫ですか』など、3回呼びかける
肩(鎖骨のあたり)を叩き、痛み刺激を行う
この際、自分自身の安全確認と感染防御も意識しましょう

3 呼吸の確認
あごを上げ、口元に頬を寄せ、呼吸の確認をします。



2. 救急車、AEDの依頼
『誰か、来て下さい!』大きな声で応援を呼び、
周りの人に『119番をお願いします』
『AEDを持ってきて下さい』と依頼する

3. 気道確保、呼吸の確認

頭部後屈 - あご先拳上を行い気道確保を行う
傷病者の口と鼻に耳を近づけ、呼吸の確認を行う

<呼吸の確認>

- 胸部の上下運動を『見る』(服を脱がせて)
- 呼吸があるのか音で『聞く』
- 頬で息を『感じる』



4. 2回の人工呼吸

気道確保を行い、鼻をつまんで胸が拳上するように1秒で息を吹き込む。この人工呼吸を2回行う。

5 息・喉・体の動きもなければ、
30回の心臓マッサージ



5. 心臓マッサージ、人工呼吸

乳首と乳首の間に手のひらの付け根を置く
1分間に100回のリズムで30回心臓マッサージを行う
(3.5~5cmの深さで圧迫)
気道を確保し、2回人工呼吸を行う(1秒間で吹き込み)
30回の心臓マッサージと2回の人工呼吸を繰り返す
傷病者に反応があらわれるか、AEDが到着するまで
上記の心肺蘇生法を繰り返す
他に救命者がいれば2分を目安に心臓マッサージを交代する



6. AEDが到着しだい、AEDを使用

ふたを開ける (電源を入れる)
AEDが音声で指示を始めるので、その指示に従う
電極を貼る (右の鎖骨の下と左の脇腹)
電気ショックが必要な場合は、放電ボタンを押す

6 AEDで電気ショック
※電極から離れましょう